



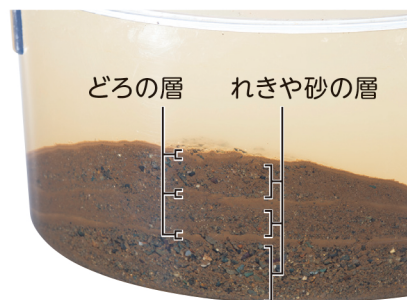
学習したこと

土地と地層

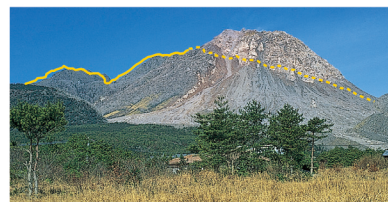
- **地層**は、1つ1つの層が、れき、砂、どろなどの大きさのちがうつぶや色のちがうつぶでできている。流れる水のはたらきによって土が運ばんされてできた地層は、れき、砂、どろに分かれてたい積してできたと考えられる。
- たい積したれきや砂、どろなどの層が固まってできた岩石を、**たい積岩**といい、たい積岩には、**れき岩**、**砂岩**、**でい岩**などがある。
- 火山のふん火によって火山灰が降り積もってできた地層もある。
- 地層の中に残された動物や植物の死がい、それらの生活のあとを**化石**という。

地震や火山と災害

- 地震によって、山くずれが発生し、土地の様子が大きく変化し、災害が生じることがある。土地に大きい力が加わってできた土地のずれを**断層**という。
- 火山の活動によって、地面に火山灰が降り積もり、土地の様子が大きく変化し、災害が生じることがある。



ふん火する前 (1988年11月)



ふん火したあと (1995年2月)